

使用上の注意

【推奨環境】

本書上に書かれている URL はすべてクリックできます。

万が一できない場合は最新の AdobeReader を下記よりダウンロードしてください。

<http://www.adobe.co.jp/products/acrobat/readstep2.html>

【著作権について】

本書は著作権法で保護されている著作物です。

本書の使用に際しましては、下記の点にご注意戴きご利用下さい。

本書の著作権は大島和也に属します。(以下「著作権者」という)

本書の開封をもって下記の事項に同意したものとみなします。

本書は秘匿性が高いものであるため、著作権者の許可なく、このレポートの全部又は一部をいかなる手段においても複製、転載、流用、転売等することを禁じます。

著作権等違反の行為を行った時、その他不法行為に該当する行為を行った時は、関係法規に基づき損害賠償請求を行う等、民事・刑事を問わず法的手段による解決を行う場合があります。

本書に書かれた情報は、作成時点での著作権者の見解等です。著作権者は事前許可を得ずに誤りの訂正、情報の最新化、見解の変更等を行う権利を有します。

【特別配布許可の記載】

本レポートは小早川匠様のホームページ、ブログ、メールマガジン等各種メディアに限り特別に代理配布許可をいたしております。

馬券購入に当たる注意事項

既存の大島の馬券術とレースが重複した場合は既存の馬券術を優先して馬券を購入してください。ご存じない方はそのままご購入いただいて結構です。

また、レース回顧や集計は、既存の馬券術を用いない、この配信のままの予想結果に行います。

当日馬体重の増減が14kg以上ある馬絡みの馬券は全て買わないようにしてください。

当日オッズが1倍台になった場合はその馬絡みの馬券は全て買わないようにしてください。

落馬などで急遽騎手が乗り代わりになった場合でもそのまま購入をしてください。

わかりやすいように1口100円を想定しています。ご自身の口数に合わせての比率で投資の振り分けをお願いいたします。

基本成績とは配信どおりの成績、フルパック成績とは私の教材であるシークレットコード、フレームゴールドラッシュ、ワンダーウォールの対象レースを除外した場合での成績となっております。予想の質は【教材＞予想】ですので、教材をお持ちの方は必ずそちらを実践していただくようお願いいたします。

10月10日

●東京9R

単勝 14 5000円 → 的中 12000円

複勝 14 10000円 → 的中 14000円

<基本成績>

投資金額合計:15,000円

回収金額合計:26,000円

回収率 :173.3%

<フルバック成績>

投資金額合計: 0円

回収金額合計: 0円

回収率 : ー %

●東京9R

単勝 14 5000円 → 的中 12000円

複勝 14 10000円 → 的中 14000円

今週は開催替わりとあって、芝のコンディションが分からないのでダートで様子見＋資金作りをすることを念頭においていました。隔年で荒れるプラタナス賞ですが、そういう見方をせず2歳500万下条件というシンプルな構図で予想をしました。

基本的にこのクラスのレースは千切って勝った馬か、芝で不振だった馬がダートに替わって・・・というパターンしかありません。今回は前者の好例があったので、無理な穴狙いまで手を広げずに手堅く単複で勝負したのです。

さて、レースですが前に行った馬・後ろから行った馬、それぞれ展開の有利不利がなく力を出し切れる流れになりましたね。上位入線馬の人気こそまちまちですが、実力どおりの入線と考えて問題ありません。

それにしても勝った14番は力強かったですね。全姉もダートの短距離で息の長い活躍を続けているように、血統的にはダート向きですね。下手にクラシックを意識して王道路線に乗せるような愚行に奔らなければ、ガーネットSあたりでの重賞制覇が見られるかもしれません。ただ、突き抜けた大物という感じでもなさそうなので、専門領域であるダートの1600m以下の条件以外では、過度の期待は禁物です。少なくとも、その際は様子見をする方が良いです。

あと2着は騎手の好騎乗でしたね。ダートならあれくらい走って不思議ない馬なので、順番待ちと考えて良さそうです。あと、3着に敗れた12番ですが、これは大勢が決した段階で追うのを一時やめましたよね。着差がハナ差なだけにボンヘッドだと思います。ただし、追って味のあるタイプでもないのに、追っても差されていた可能性も高いですが・・・。

いずれにせよ、こういった鉄板馬の存在するレースを見分ける基準を、しっかりと構築していくと、得意なレースが生まれてくるので参考にしてみてください。

10月11日

●東京11R

単勝 4 10000円 → 的中 118000円

10 10000円

11 10000円

複勝 4 10000円 → 的中 20000円

●京都11R

複勝 3 10000円 → 的中 22000円

<基本成績>

投資金額合計: 50,000円

回収金額合計: 160,000円

回収率 : 320.0%

<フルバック成績>

投資金額合計: 50,000円

回収金額合計: 160,000円

回収率 : 320.0%

●東京11R

単勝 4 10000円 → 的中 118000円

10 10000円

11 10000円

複勝 4 10000円 → 的中 20000円

毎日王冠はとにかく本命馬があてにならないレースです。それに加えて、ウオツカは鉄砲が効くタイプでもないの、取りこぼしがあると思っていました。

ならば、1800mのスペシャリストの単勝を多点買いすることで利益計上が容易であることは察しがつくと思います。とりわけ、今回本命にしたカンパニーは、本番では後一步足りない馬ですが、トライアルでは圧倒的な強さを発揮してくれるので、絶好の狙い目でした。一昔前の馬で言う、バランスオブゲームのような馬ですね。

さて、レースですが案の定ウオツカが行きましたね。元々は差し馬ですし、本番では差しの戦略をとりますが、トライアルでは必ずといっていいほど先行に近い形の騎乗をします。要するに馬をピリツとさせるための一叩きのレースといった感じをモロに出すんですね。だからこそ、今回の展開は予想できましたし、また目標にされて差し込まれるぞ・・・と思っていました。

そうすると、当然狙うべきは単騎でも追って伸びる馬です。馬体をあわせないと本気を出せない馬は、ウオツカのように千切る馬を差すことは出来ませんが、単騎でも伸びる馬であれば外からズバッと並ぶまもなく交わすことが出来るのです。

とりわけその資質が高いのがカンパニーですね。ただ、この馬は逆に負い比べになるともろいので多頭数のレースやG1では買えないのですが・・・。

まあ横山典弘騎手にしてみれば、昨日の9Rでのゴール前の無気力騎乗の反省があるからこそ、最後までピツシリ追ってくれたのでしょね。そういった意味では、複線のあるレースだとも思いました。

なお、ウオツカですがさすがの強さですね。天皇賞ではメンバーも揃いますが、やはり1番人気は確実でしょう。勝てるかどうかまでは断言できませんが、3着以内を確保する可能性はきわめて高いですね。黙って複勝1点でもいいかもしれません。

●京都11R

複勝 3 10000円 → 的中 22000円

スマートギアで間違い無いと思っていました。ただし、テイエムプリキュアの荻野騎手と、クイーンズプマンテの田中博康騎手はダマシがうまい騎手なので、残す可能性があると見えていました。そうなると思えば2～3着もあるな・・・と思っていたので、無難に複勝勝負に切り替えました。

唯一の予想外だったのが、オウケンブルースリが復活したことでしょう。個人的には完全に終わっていた馬だったので、まさかこのメンバー相手に突き抜けるとは・・・。ジャガーメイルは常々過剰人気を集める過剰評価馬だということはわかっていましたが、同父のオウケンブルースリも同様だと思っていたのです。何しろ、ジャングルポケット産駒は早枯れが多いですからね。そういった意味では、3着にジャングルポケット産駒のトーセンキャプテンが頑張ったことも意外でした。

とはいえ、レース選定を間違ったとか、たまたま的中したとかというのではなく、大外一気で団子を差すというスマートギアのレース振りはズバリでしたし、ほぼ完璧な予想が出来たと思っています。

それにしても、逃げた2頭の騎手は上手く乗りましたね。とりわけ、クイーンズプマンテの田中博康騎手は、追い出しのタイミングも完璧でした。結果的には差されましたが、直線に向いての再度の突き放しは、後続馬の気持ちをへし折るには非常に効果的な乗り方です。現に、好位につけていた人気の一角のトーホウアランはそれで終わりましたからね。

さて、問題は今後だと思えます。出走馬のほとんどが、実は天皇賞ではなくJCを狙っています。逆に毎日王冠に出ている馬のほとんどが、天皇賞からマイルCSのローテーションを描いているんですね。

そうすると、想定出走馬がさっぱり分からない上に、力関係も明らかにならないので、予想が難しくなりそうです。いずれにせよ、天皇賞とJCは、本命馬はウオッカで良いにしても相手関係が見えないので、買わないほうがいいのかな・・・とっている次第です。

今週の総括

今週はパーフェクトを達成することが出来ました。狙いのレースを徹底して絞込めたこと、そしてイレギュラーが生じなかったこと、条件はそろい大幅利益の計上です。

<基本成績>

投資金額合計： 65,000円

回収金額合計：186,000円

回収率 : 286.2%

<フルバック成績>

投資金額合計： 50,000円

回収金額合計： 160,000円

回収率 : 320.0%

レースの絞込みが非常に冴えているので、ぜひ来週以降もご期待ください。

◆今後の展望

今週は残念な結果に終わりましたが、今後も狙える馬は以下の馬です。

ウオッカ(11日 東京11R 2着)

まさに負けて強しの内容でした。天皇賞に向かって視界よし！だと思います。このクラス
の馬になると、もうこれくらいしか言うことがありませんね(笑)

スマートギア(11日 京都11R 2着)

いい脚で伸びてきましたが・・・痛恨の差しこぼしてした。習得賞金的にJC出走が微妙
ですが、府中の2400mで見たい馬ですね。半兄・ワンモアチャッターも差しこぼし
が多いですが、そろそろ何とかしたいところです。アルゼンチン共和国杯をはさまざるを
得なくなった時点でこの馬の秋は終わると思います。叶うなら天皇賞→JCのローテー
ションですね。

フライトオブスワン(11日 京都4R 2着)

幸騎手の逃げ馬といういかにもな馬に、上手く逃げ切られてしまいましたでしたが力で2着を
確保しました。今回は相手・・・というか、相手の騎手が悪すぎましたね。新馬では捕ま
えられません。それと、あまり馬体がないので芝の方がいいような気がします。もちろん、
京都のような高速馬場で切れるイメージはないので無難に福島や中京のようなローカ
ルの芝で確実にいきたいところです。

ちなみに勝ち馬では、今週はこれといった馬がいませんでした。逆に、次は危ない
なあと思うのは、10日京都11Rを勝ったアーネストリーです。この馬は皆さんも良
く覚えていると思います。春先にOP入りしてからは、悲惨なまでもの頭打ち状態
でしたからね。

大手馬主だからこそ勝ち上がらせたのでしょうか、弱小馬主やクラブ馬主だったら
間違いなくもう勝ちあがらせずに、条件戦での入着賞金稼ぎに奔ったと思います。
したがって、今後は絶対には買わない方がいいでしょう。

◆次週の展望

18日の秋華賞ではブエナビスタが史上3頭目の牝馬3冠に挑戦します。当然、中心はブエナビスタでいいと思っていたのですが・・・札幌記念で露呈した、内回りコースでのもろさを露呈する可能性があると思っています。(それでも実力上位でしょうが・・・)

また、レッドディザイアについては、すっかり世代2番手の評価が定着しているようですが、こちらについては私は異論を唱えます。何しろ、勝ったレースは展開の助けがあったり、器用に立ち回ったりの結果ですからね。オークスの2着は評価しますが、それ以外のレースについては、恵まれての相対評価向上の賜物だと考えているので、今回は危ないと見えています。

つまり、狙うべきはヒモ荒れですね。ブエナビスタからのワイド散らしてでしょうか。

まずはホクトグレイン。秋華賞で波乱を起こす馬は古馬混合の1000万下を勝ちあがるだけの力を持った馬です。前崩れの展開をしのぎきった前走は、着差以上の強さを感じました。母父・サッカーボーイの血も、京都の馬場で味方することでしょう。

それとマイクロコスモスも当落線上ですが、出走できれば面白い1頭だと思います。この馬はいつも過剰人気を集めていますが、さすがに今回は分相応の評価に落ち着くと思います。それにより、馬券を買メ리트が生じます。

なぜ、マイクロコスモスが狙えるのかというと、この馬は坂がなければ最後まで伸びるからです。この馬の負けパターンは、いい感じで追い上げてきて最後に脚色が同じになることでの差しこぼしです。京都の馬場ならそれを懸念する必要がありません。

以上のことから、穴はこの2頭ですね。もちろん、G1ですし取材に出ることもあると思いますので、先々の情報もお楽しみに。

大島和也